

13055 初等教育実習Ⅲ（事前事後指導1単位を含む） a Elementary Education Practicum III (Including 1 Credit of Guidance and Followup)		3 年次～ 通年 3 単位	
担当者	大畠 孝子	履修可能学科	Pe
		関 連 資 格	教職(P e)
サブタイトル	求める教師像に向かって責任ある教育実習を実現しよう		
授業内容 ・ ねらい	幼稚園の教師になろうとするには、教育という活動が行われる幼稚園の場で、実践を通して学ぶことが必要とされます。大学において学んだ幼児教育の理論や技術を総合的に実践し、自己のものの見方や考え方を振り返り、自己の課題を明らかにし、具体的に目指す教師像に向かって努力し続けるということが大切です。そして、よい実習をするためには、しっかりとした理念を持つこと、保育の技術を豊富に持つこと、子どもの状態に応じて多様な方法を考え出す柔軟性を持つことが目指されます。進路を確実にするためにも授業時間のみならず、生活の中で感性を磨く日常的な努力が求められます。		
授業計画	- 教育実習の意義・目的と心得 - 教育実習の意義と目的 - 実習生の心得 実習生・社会人・職業人としての態度 - 一日観察実習について - 一日観察実習（実習予定図で実施） - 実習園の人的・物的環境等の観察 - 実習への見通しを待つ ○レポート提出 - 教育実習の内容 - 見学・観察実習の目標と要点 - 参加実習の目標と要点 - 指導実習の目標と要点 - 教育実習の具体的方法（Ⅰ） - 幼児理解の要点 - 保育指導案の書き方 - 教育実習日誌の目的と書き方 - 教育実習の具体的方法（Ⅱ） - 教材研究の仕方 - 実技の具体的方法 - 具体的保育の展開 - 教育実習の具体的方法（Ⅲ） - 教材研究の仕方 - 実技の具体的方法 - 具体的保育の展開 - 模擬保育と保育観察 - 教育実習（2 週間） - 教育実習事後指導 - 反省報告会 - 今後の教育研究について - お礼状の作成 ○レポート提出 （実習終了後10日以内2000字程度）		
教科書 参考書	参）小川博久他編『幼稚園教育実習ノート 充実した教育実習を体験しよう』（協同出版2002）		
評価方法	実習園の評価と教育実習日誌の記録及び実習後のレポート等総合的に評価する。		
事前準備学習 履修条件等	教育実習の履修要件を満たしていること。		